



戦後70年 戦争犠牲者 追悼法要



殺してはならない
殺させてはならない

戦後70年戦争犠牲者追悼法要 声明文

今日、私たちは決意をあらたにしました。

私たちは、いかなる戦争にも反対します。
そのために仏さまの教えを聞き続けていきます。
私たちは、いかなる戦争への道も反対します。
そのために仏さまの教えを広めていきます。

かつて戦火にまみれたこの国では、
その反省によって平和を求める歩みが受け継がれてきました。
かつて武器を手にしたこの国では、
その反省によって一切の武器を放棄することを約束し(誓い)ました。

しかし今、私たちが暮すこの国では着々と戦争のための準備が進められています。

私たちは許しません。
あらゆる戦争とその準備を。
私たちは許しません。
あらゆるいのちが踏みにじられることを。

そして、私たちは決意しました。
戦争を起こさないために、武器を棄て話し合うことを。
戦争を起こさないために、反対の声をあげていくことを。
戦争を起こさないために、弱き人々に思いを馳せることを。
戦争を起こさないために、差別を見抜く歩みを諦めないことを。
戦争を起こさないために、阿弥陀さまの願いを聞き続けていくことを。

この決意を宗門に、日本国政府に、そして世界中のすべての人々に届けることを誓い、ここに集う私たちの声明といたします。

戦後70年福岡教区戦争犠牲者追悼法要参加者(参拝者)一同

2015(平成27)年12月8日
浄土真宗本願寺派 福岡教区